

### ●脳の病気はたくさんあります！

脳は人間の生命活動において、心臓と並ぶ最重要器官であるといえます。心臓が活動に必要な栄養分を血液に乗せて全身に送る役目を持っているのに対し、脳は人格や感情などの知性に深く関わりながら無意識下で全身の運動や代謝のコントロールを行なう中枢部としての役目を担っています。脳の病気といえば脳梗塞や脳出血などの脳卒中が有名ですが、感染症、神経系、血管障害、脳自体によるものなど様々です。

#### 脳血管の病気

##### 未破裂脳動脈瘤

出血する前の脳動脈瘤(血管のコブ)

##### くも膜下出血

脳の外表のくも膜と呼ばれる場所で、脳動脈瘤が破れる等で出血する病気

##### 脳動静脈奇形

脳血管の形成異常により、毛細血管が作られず、動脈と静脈が直接つながっている病気

##### 頸動脈狭窄症

脳血管につながる首の頸動脈が狭くなり、脳梗塞を起こす病気

#### 脳内出血

高血圧等により脳内の血管が切れ、血腫により脳の一部が破壊される病気

#### 脳梗塞

脳の血管が狭くなったり詰まったりすることで、脳の一部が破壊される病気

#### もやもや病

通常、脳の太い血管が細いために脳梗塞や脳出血を起こす病気

#### 脳神経の病気

##### パーキンソン病

手の震え・動作が緩慢など原因不明の神経変性の病気

##### 顔面神経麻痺

顔の片側だけがピクピク動く等、血管が神経にあたって起こる病気

##### アルツハイマー病

脳の萎縮等から認知の低下が起こる病気

主な病気



#### けが

##### 頭のけが

ぶつけた、転んだ等で頭の皮膚・皮下組織・骨・脳保護膜など様々な部位への損傷

##### 慢性硬膜下血腫

ケガのあとしばらくしてから脳の表面に血液が溜ってくる病気

#### 新生物(がん)

##### 脳腫瘍

脳の中(大脳・小脳・くも膜・血管・下垂体・脳神経など)にできた「できもの(腫瘍)」のこと

### ●脳の検査を受けましょう

会社等で受ける健康診断には脳の検査項目はなく、症状が出てから受診することがよくあります。脳自体には感覚がないため、二次的な症状が出るまで病気に気付かないことがよくあります。

簡易脳ドック(高槻病院にて検査)・・・頭部MRIにより脳の萎縮や梗塞など脳実質、頭部MRIにより脳動脈瘤の有無や脳動脈狭窄・閉塞の程度など脳血管について検査します。料金 ¥20,000(税別)

## ●脳の病気の予防策

脳の病気には生活習慣で予防できるものとそうでないものがあります。予防できる病気は生活習慣を見直し、予防できないものは早めの検査で早期発見・治療をしましょう。



生活習慣病(高血圧・  
脂質異常・糖尿病)対策



こまめな水分補給



過剰な飲酒をやめる



寒暖差に注意！



ストレスをためず  
笑いのある毎日を



高血圧・心臓病など医師の  
指示のもときちんと治療



禁煙

## ●こんな方はぜひ一度脳の検査を！

脳の検査には様々ありますが、脳の検査の代表的なものに MRI 検査があります。どの角度からも断面の画像撮影でき、脳血管障害や脳腫瘍などの診断に効果を発揮します。特に、脳血管障害の場合、まだ症状が現われていない脳梗塞の初期の状態(無症候性脳梗塞)を発見することも可能です。

### 受診し専門医に確認した方が良い方

1. めまい、激しい頭痛、半身麻痺、言葉が出ないなどの自覚症状がある方
2. 他人から物忘れ、片側無視などを指摘される方
3. 医師から脳の検査を勧められている方



### 健診で脳の検査をお勧めする方

1. 脳の病気が心配な方
2. 家族や親戚に脳卒中などの病気の方がいらっしゃる方
3. 高血圧・糖尿病など生活習慣病をもっている方
4. 最近、物忘れやつまづきが気になる方
5. 客観的に一度脳の健康状態を把握したい方
6. 40 歳以上でここ 3 年以上脳の検査を受けられていない方



バックナンバーはホームページよりダウンロードできます。

定期購読を希望される方や内容についてのご質問がございましたらお気軽にお問い合わせください。